



平成28年5月25日  
国土交通省中部地方整備局  
名古屋港湾事務所

## 「みなとの防災を学ぶ」

～名古屋市南区の地域住民が名古屋港を見学～

平成28年5月13日(金)、名古屋市南区呼続地区の地域住民の方々38名が名古屋港における防災対策、港の役割や港湾整備について学習し、その後、名古屋港を見学した。



呼続地区は名古屋港に接続する山崎川の近隣にあり、住民の方々は名古屋港における防災対策の状況及び効果に強い関心を寄せていることから、今回の見学が行われた。

当日は、名古屋港湾事務所からの概要説明の後、官用船「翔龍」と「明竜」を用いて、海上から高潮防波堤の改良工事、浮体式防災基地や防潮壁など、防災対策の実施状況を中心に名古屋港の見学が行われた。また、平成28年4月16日に発生した熊本地震の際に被災地支援を行った、名古屋港湾事務所所有の浚渫兼油回収船「清龍丸」に関する説明も行われた。

参加者の方々からは、「高潮防波堤の改良工事の概要が十分理解できて安心した」「今日の勉強成果をもとに地区の防災意識の向上につなげていきたい」などの感想が聞かれた。

■配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

### ■問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

企画調整課 三崎(みさき) TEL 052-651-6763 FAX 052-652-0303